

「これって、どの区？」クイズ・経済センサス編 -統計データでみる各区の「いちばん」(その2)-

京都市には、明治12(1879)年に誕生した上京区と下京区から、昭和51(1976)年に誕生した山科区と西京区まで、11の行政区(北区, 上京区, 左京区, 中京区, 東山区, 山科区, 下京区, 南区, 右京区, 西京区, 伏見区)があります。

それぞれに個性豊かな11区のデータを、「京都市の事業所・企業 平成21年経済センサス基礎調査結果報告書」(<http://www.city.kyoto.jp/sogo/toukei/Economy/EconomyCensus/report.html>)から探し、クイズにしてみました。いずれも、事業内容等が不詳の事業所を除いた結果を用いています。

全11問で、11区が一度ずつ答えに出てきます。皆様はいくつお分かりですか？

○問題

- Q1 「事業所数」が最も多い区は？(11,517事業所)
- Q2 「従業者数」が最も多い区は？(124,779人)
- Q3 「1事業所当たりの従業者数」が最も多い区は？(15.1人)
- Q4 「繊維工業」の「事業所数」が最も多い区は？(861事業所)
- Q5 「学術・開発研究機関」の「従業者数」が最も多い区は？(6,199人)
- Q6 「窯業・土石製品製造業」の「事業所数」が最も多い区は？(125事業所)
*ヒント:「窯業・土石製品製造業」とは、陶磁器、ガラス製品、セメントなどを製造する事業所です。
- Q7 「農林漁業」の「事業所数」が最も多い区は？(15事業所)
- Q8 「飲食料品小売業」の「事業所数」が最も多い区は？(738事業所)
- Q9 「映像・音声・文字情報制作業」の「1事業所当たりの従業者数」が最も多い区は？(34.0人)
*ヒント:「映像・音声・文字情報制作業」とは、映画やテレビ番組の制作・配給を行う事業所や、書籍などの出版を行う事業所です。
- Q10 「電子部品・デバイス・電子回路製造業」の「従業者数」が最も多い区は？(3,512人)
- Q11 京都市で「水運業」の事業所がある2区は、下京区とどこ？

○答え

- A1 中京区です。ちなみに、2位は伏見区(10,383事業所)、3位は下京区(8,815事業所)です。
- A2 下京区です。ちなみに、2位は中京区(112,954人)、3位は伏見区(107,986人)です。
- A3 南区です。ちなみに、2位は下京区(14.2人)、3位は伏見区(10.4人)です。
- A4 上京区です。ちなみに、2位は中京区(685事業所)、3位は北区(607事業所)です。
- A5 左京区です。ちなみに、2位は西京区(1,213人)、3位は南区(1,122人)です。
- A6 東山区です。ちなみに、2位は山科区及び伏見区(35事業所)です。
- A7 北区です。ちなみに、2位は右京区及び西京区(10事業所)です。
- A8 伏見区です。ちなみに、2位は中京区(677事業所)、3位は左京区(574事業所)です。
- A9 山科区です。ちなみに、2位は南区(16.1人)、3位は中京区(14.0人)です。
- A10 右京区です。ちなみに、2位は南区(615人)、3位は伏見区(443人)です。
- A11 西京区です。



情報統計担当では、ツイッターで、ほぼ毎日クイズを出題しています。
「京都通」を自負する方にも、京都初心者の方にも、きっと新たな発見があります！是非、遊びにいらしてください。

アカウント @Kyoto_Stat (ユーザー名 「京都市の統計情報」)
https://twitter.com/#!/Kyoto_Stat